

～技能とデジタル技術の組合せでものづくりが広がる～

日 時：平成 30 年 10 月 25 日（木）14：00～17：00

会 場：那覇地域職業訓練センター2階 視聴覚教室

1. 基調講演 演題：「働き方改革 / 生産性向上時代における IT・IoT 活用」



なかくき ただお
中久喜 唯男 氏 プロフィール

東北大学工学部卒業後、富士通・富士通研究所、米国DEC社（現HP社）、オランダBaan社（現Infor社）で製品開発・ITコンサルタント。2012年沖縄県産業振興公社プロジェクトマネージャー。現在、中小企業支援、IT化支援、教育関係で活動。ITコーディネータ。沖縄職業能力開発大学校客員教授。

2. 好事例発表企業

(1) 合資会社 平 商事 代表社員

発表者：小平 武 氏

テーマ「IoT活用と熟練技能者の両輪で支える生産性・品質向上」

(2) 先嶋建設 株式会社 取締役品質安全管理部長

発表者：大石 宜史 氏

テーマ「IT活用による効果とその課題」

3. IT活用の促進事例

(1) 沖縄県工業技術センター 所長 古堅 勝也 氏

テーマ「生産性向上のためのデジタルエンジニアリングの導入に向けて」

(2) 沖縄県広告美術協同組合 理事長 永吉 英 氏

テーマ「沖縄の広告美術のこれから」

4. パネル討論（好事例発表を通じた意見交換）

・コーディネータ 中久喜 唯男

○パネリスト

こだいら
小平

たけし
武

合資会社 平 商事 代表社員

おおいし
大石

よしふみ
宜史

先嶋建設 株式会社 取締役品質安全管理部長

ながよし
永吉

ひでる
英

有限会社エーツーサイン 代表取締役

ふるげん
古堅

かつや
勝也

沖縄県工業技術センター 所長

参加無料！

登壇者プロフィール（パネリスト）

氏 名	職 歴	得意分野	自社の経営方針等
なかくまき ちだま 中久喜 唯男	1975年東北大学工学部卒業。富士通入社、富士通研究所、米国HP社、オランダInfor社。2004年ITコーディネータ。2012年沖縄県産業振興公社プロジェクトマネージャー。 2015年沖縄能開大学校客員教授 2017年近畿能開大学校客員教授	経営・事業・製品開発、マーケティング、IT・IoT、国際化、ビジネス英語。	1. 地域振興 2. 国際社会貢献 3. 技術の研究・推進 4. 人材教育
こ だいら たけし 小 平 武	1966年来県。米国施政下のため永住権申請・取得。1968年～74年国際興業に就職、サイゴン出張所勤務。 1974年～80年和興協業組合結成。ワコーグリーンプラザ開店。1980年平 商事創業。1981年6月合資会社平商事法人化、現在に至る	・木製家具・建具の製作及び取付け工事。 ・ハイテク機械の積極導入、活用。	1. 公共受注を柱に、時代ニーズに対応できる技量を備えた人づくり。 2. 日々研さんを怠らず、ものづくり現場を重要視する。 3. 定年制設けず、長期勤続を推奨する。
おおいし よしふみ 大石 宜史	1983年石垣島の橋梁工事の現場代理人としてメーカーより派遣従事。 その後、現先嶋建設（株）に入社し、同地において空港、港湾等の用地造成に従事。 2013年より、那覇本社に赴任し、国道、港湾工事の品質・安全面の管理業務を担当。	・ISO業務で要求される効率的コンピュータ活用やサーバーの管理業務。 ・ICT活用に関する社員教育、品質向上対策の提案指導。	1. ICT活用による省力化を推進。（労働者不足に対応） 2. 業務効率化のため、ハード・ソフト両面の充実促進。 3. 社員の高齢化対策として、積極的に若年者の採用推進。
ふるげん かつや 古堅 勝也	2012年県商工労働部産業政策課 2014年県商工労働部ものづくり振興課 2015年（公財）県産業振興公社産業振興部 2017年県工業技術センター 所長～	・製造業振興に係る企画、立案及び事業の立ち上げ ・各産業支援機関との連携・サポート	沖縄県工業技術センターの基本理念 ・地域技術を牽引 ・開かれた研究機関 ・地域技術の交流広場 ・技術情報の発信拠点
ながよし ひでる 永吉 英	1999年9月 エーツーサイン創業 2005年9月～有限会社エーツーサイン代表 2010年ベーシックプロスピーカー認定 2015年5月沖縄県広告美術協同組合 理事長 九州広告美術業団体連合会 副会長 沖縄県職業能力開発協会 理事 2015年6月沖縄県中小企業団体中央会 理事 2016年～沖縄県景観形成審議会 委員 2017年那覇市建築デザイン・サインのマニュアル改定検討委員会 委員	・屋外広告物製作	〈社 是〉 ・徳がもとより、財は末なり ・三方よし